

2022年2月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2022年4月6日

上場会社名 株式会社サトウ産業 上場取引所 東
 コード番号 3450 URL <https://www.sato-san.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役（氏名）佐藤 明郎
 問合せ先責任者（役職名） 取締役総務部長（氏名）大野 智美 TEL 025（520）2288
 定時株主総会開催予定日 2022年5月18日 配当支払開始予定日 2022年5月19日
 発行情報提出予定日 2022年5月20日
 決算補足説明資料作成の有無： 無
 決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

1. 2022年2月期の業績（2021年2月21日～2022年2月20日）

（1）経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期	2,736	34.2	263	47.9	260	39.7	238	128.8
2021年2月期	2,039	△25.4	178	△11.9	186	△2.7	104	△12.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2022年2月期	633.89	—	37.9	12.6	9.6
2021年2月期	249.29	—	22.0	12.5	8.7

（参考）持分法投資損益 2022年2月期 — 百万円 2021年2月期 — 百万円

（注1）当社は、2021年5月19日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っておりますが、2021年2月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益を算定しております。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年2月期	2,460	748	30.4	1,991.04
2021年2月期	1,681	510	30.3	1,357.15

（参考）自己資本 2022年2月期 748 百万円 2021年2月期 510 百万円

（3）キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年2月期	338	△216	△106	336
2021年2月期	60	△56	227	320

2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向	純資産配当率
	中間	期末	合計			
2021年2月期	円 銭 0.0	円 銭 0.0	円 銭 0.0	百万円 0	% -	% -
2022年2月期	円 銭 0.0	円 銭 50.0	円 銭 50.0	百万円 18	% 7.9	% 3.0
2023年2月期 (予想)	円 銭 0.0	円 銭 0.0	円 銭 0.0			

（注1）2023年2月期の期末配当は今後の業績見通し等を踏まえて判断することとしている為未定であります。

3. 2023年2月期の業績予想（2022年2月21日～2023年2月20日）

（％表示は、通期は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,317	21.2	285	8.5	294	13.1	185	△22.2	493.42

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年2月期	376,000株	2021年2月期	376,000株
② 期末自己株式数	2022年2月期	0株	2021年2月期	0株
③ 期中平均株式数	2022年2月期	376,000株	2021年2月期	417,918株

(注) 当社は、2021年5月19日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っておりますが、2021年2月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して株式数を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、当期決算短信（添付資料）4ページの「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	4
(1) 当期の経営成績の概況	4
(2) 当期の財政状態の概況	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	4
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 財務諸表及び主な注記	6
(1) 貸借対照表	6
(2) 損益計算書	8
(3) 株主資本等変動計算書	9
(4) キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度は、前年度末(2021年1月)に被った雪害による2か月近くに及ぶ生産活動の停滞、そのことによる製品納入の遅延、復旧活動等、極めて厳しい環境下でのスタートとなりました。

世界的な経済活動に目を向けると、新型コロナウイルス感染拡大が収まる気配を見せず消費行動が抑制されていること、不安定な国際政治に起因する、経済活動の一層の不透明感も加わり、原材料費の高騰、国際的なサプライチェーンへの過度な依存、国内の経済活動低迷からくる、メーカーの原材料生産供給の縮小等による納入遅延、不足、そのことによる工事の遅延、一時中止等、正に予断を許さない、常に経営に与える重大なリスクの発生に不安を抱えながらの1年となりました。

しかし、こうした状況下にありましたが、従前より受注していた物件がほぼ計画通りに進行することが出来たことにより、売上高は2,736,635千円(前年同期比34.2%増加)、営業利益は263,660千円(前年同期比47.9%増加)、経常利益は260,292千円(前年同期比39.7%増加)、当期純利益は238,343千円(前年同期比128.8%増加)となりました。

(セグメント情報等)

当社は鉄工建設工事業の単一セグメントのため、セグメント別の開示は行っておりません。

(2) 当期の財政状態の概況

当事業年度末の財政状態につきましては、次のとおりです。

(資産の部)

総資産は2,460,219千円(前期末比778,702千円増)となりました。流動資産につきましては、1,722,469千円(同600,122千円増)となりました。これは主に、電子記録債権が284,597千円増加、売掛金が207,335千円増加及びたな卸資産が97,159千円増加したこと等によるものです。固定資産につきましては、737,749千円(同178,580千円増)となりました。これは主に、新工場建設による土地の取得54,867千円増加並びに建設仮勘定104,576千円増加によるものです。

(負債の部)

総負債は1,711,586千円(同540,359千円増)となりました。流動負債につきましては、1,524,489千円(同632,434千円増)となりました。これは主に、買掛金が389,204千円及び前受金が131,666千円増加したことによるものです。固定負債につきましては、187,096千円(同92,075千円減)となりました。これは主に、長期借入金の減少92,008千円等によるものです。

(純資産の部)

純資産につきましては748,633千円(同238,343千円増)となりました。これは当期純利益238,343千円によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」といいます。)の残高は336,685千円(前期末比16,007千円増)となりました。各キャッシュ・フローの状況と主な要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は338,832千円となりました。これは主に、税引前当期純利益352,182千円の計上等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は216,075千円となりました。これは主に、定期預金の預入による支出87,802千円、有形固定資産の取得による支出165,123千円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は106,750千円となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出126,750千円等によるものです。

(4) 今後の見通し

鉄工事業に於いて、従前より受注していた物件は、粗原価率が60%を切っていましたが、2021年度に新たに受注した物件は、粗原価率が15%アップしております。即ち、原材料費の高騰により、売上金額は伸びますが、値上がりによる労務費への圧迫が、経営に与えるリスクは大きいものと推察されます。その分、新たな梁製作工場の新設、機械設備の更新、レイアウトの変更等、生産性の維持向上に努め、落ち幅を最小限に留めるよう鋭意努

力してまいる所存です。このような環境の中、翌事業年度(2023年2月期)の業績見通しにつきましては、売上高3,317,940千円(前年同期比21.2%増)、営業利益285,989千円(前年同期比8.5%増)、経常利益294,489千円(前年同期比13.1%増)、当期純利益185,528千円(前年同期比22.2%減)を予想しております。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。なお、国際財務報告基準(IFRS)の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年2月20日)	当事業年度 (2022年2月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	556,689	624,296
受取手形	40,788	2,700
電子記録債権	1,632	286,230
売掛金	78,847	286,182
商品及び製品	193,067	208,624
仕掛品	132,844	116,770
原材料及び貯蔵品	97,109	171,701
未成工事支出金	1,339	24,425
前払費用	92	1,312
その他	19,934	226
流動資産合計	1,122,347	1,722,469
固定資産		
有形固定資産		
建物	397,037	425,351
減価償却累計額	△191,491	△202,399
建物(純額)	205,546	222,951
構築物	10,560	10,560
減価償却累計額	△5,786	△6,179
構築物(純額)	4,773	4,380
機械及び装置	362,925	364,747
減価償却累計額	△273,207	△287,601
機械及び装置(純額)	89,717	77,145
車両運搬具	41,785	55,631
減価償却累計額	△34,063	△41,020
車両運搬具(純額)	7,721	14,611
工具、器具及び備品	13,596	13,537
減価償却累計額	△11,239	△11,185
工具、器具及び備品(純額)	2,356	2,351
土地	200,759	255,627
建設仮勘定	17,260	121,837
有形固定資産合計	528,136	698,905
無形固定資産		
ソフトウェア	11,172	8,896
その他	0	0
無形固定資産合計	11,172	8,896
投資その他の資産		
出資金	2,139	2,139
長期前払費用	163	176
繰延税金資産	6,452	10,970
その他	11,105	16,660
投資その他の資産合計	19,860	29,947
固定資産合計	559,169	737,749
資産合計	1,681,516	2,460,219

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年2月20日)	当事業年度 (2022年2月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	187,443	118,990
電子記録債務	82,903	114,076
買掛金	281,847	671,051
1年内返済予定の長期借入金	120,634	105,892
未払金	24,981	82,530
未払費用	1,630	2,808
未払法人税等	15,227	95,701
未払消費税等	-	23,360
前受金	163,143	294,809
預り金	3,374	3,913
賞与引当金	10,869	11,356
流動負債合計	892,054	1,524,489
固定負債		
長期借入金	279,104	187,096
その他	67	-
固定負債合計	279,172	187,096
負債合計	1,171,227	1,711,586
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
利益剰余金		
利益準備金	350	350
その他利益剰余金		
土地圧縮積立金	2,955	6,537
特別償却準備金	9,252	11,820
繰越利益剰余金	397,731	629,925
利益剰余金合計	410,289	648,633
株主資本合計	510,289	748,633
純資産合計	510,289	748,633
負債純資産合計	1,681,516	2,460,219

(2) 損益計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2020年2月21日 至 2021年2月20日)	当事業年度 (自 2021年2月21日 至 2022年2月20日)
売上高	2,039,561	2,736,635
売上原価	1,590,364	2,146,651
売上総利益	449,196	589,984
販売費及び一般管理費	270,952	326,324
営業利益	178,243	263,660
営業外収益		
受取利息	24	11
受取配当金	1	1
助成金収入	5,654	9,823
保険金収入	1,410	-
持続化給付金	2,000	-
祝金受取額	-	2,840
雑収入	1,706	792
営業外収益合計	10,796	13,469
営業外費用		
支払利息	952	1,361
手形売却損	1,531	1,759
上場関連費用	-	13,000
雑損失	300	714
営業外費用合計	2,783	16,836
経常利益	186,256	260,292
特別利益		
助成金収入	-	16,860
保険差益	-	2,741
保険金収入	700	73,258
特別利益合計	700	92,859
特別損失		
固定資産売却損	-	642
固定資産除却損	26,667	327
減損損失	1,184	-
災害損失	1,964	-
特別損失合計	29,816	969
税引前当期純利益	157,140	352,182
法人税、住民税及び事業税	44,510	118,357
法人税等調整額	8,444	△4,518
法人税等合計	52,955	113,839
当期純利益	104,184	238,343

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2020年2月21日 至 2021年2月20日)

(単位:千円)

	株主資本							純資産 合計	
	資本金	利益剰余金					自己株式		株主資本 合計
		利益準備 金	その他利益剰余金			利益剰余 金合計			
			土地圧縮 積立金	特別償却 準備金	繰越利益 剰余金				
当期首残高	100,000	350	2,856	5,391	369,633	378,230	△42,411	435,818	435,818
当期変動額									
当期純利益					104,184	104,184		104,184	104,184
税率修正による調整			98	186		285		285	285
特別償却準備金の積立て				4,512	△4,512	-		-	-
特別償却準備金の取崩し				△837	837	-		-	-
自己株式の取得							△30,000	△30,000	△30,000
自己株式の消却					△72,411	△72,411	72,411	-	-
当期変動額合計	-	-	98	3,861	28,098	32,059	42,411	74,470	74,470
当期末残高	100,000	350	2,955	9,252	397,731	410,289	-	510,289	510,289

当事業年度(自 2021年2月21日 至 2022年2月20日)

(単位:千円)

	株主資本							純資産 合計
	資本金	利益剰余金					株主資本 合計	
		利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余 金合計		
			土地圧縮 積立金	特別償却 準備金	繰越利益 剰余金			
当期首残高	100,000	350	2,955	9,252	397,731	410,289	510,289	510,289
当期変動額								
当期純利益					238,343	238,343	238,343	238,343
土地圧縮積立 金の積立て			3,581		△3,581	-	-	-
特別償却準備 金の積立て				4,128	△4,128	-	-	-
特別償却準備 金の取崩し				△1,560	1,560	-	-	-
当期変動額合計	-	-	3,581	2,567	232,194	238,343	238,343	238,343
当期末残高	100,000	350	6,537	11,820	629,925	648,633	748,633	748,633

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2020年2月21日 至 2021年2月20日)	当事業年度 (自 2021年2月21日 至 2022年2月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	157,140	352,182
減価償却費	39,443	40,804
減損損失	1,184	-
賞与引当金の増減額(△は減少)	-	486
受取利息及び受取配当金	△25	△13
助成金収入	△5,654	△26,683
保険差益	-	△2,741
保険金収入	△2,110	△73,258
持続化給付金	△2,000	-
支払利息	952	1,361
固定資産売却損	-	642
固定資産除却損	26,667	327
売上債権の増減額(増加は△)	△16,321	△453,844
たな卸資産の増減額(増加は△)	△149,586	△97,159
仕入債務の増減額(減少は△)	35,881	351,923
前受金の増減額(減少は△)	153,143	131,666
その他	△93,215	48,362
小計	145,498	274,058
利息及び配当金の受取額	25	13
利息の支払額	△952	△1,361
助成金の受入れによる収入	5,654	26,683
保険金受取による収入	2,110	77,322
持続化給付金受取による収入	2,000	-
法人税等の支払額	△94,209	△37,883
営業活動によるキャッシュ・フロー	60,127	338,832
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△60,119	△87,802
定期預金の払戻による収入	36,854	36,202
有形固定資産の取得による支出	△51,070	△165,123
有形固定資産の売却による収入	-	1,847
無形固定資産の取得による支出	△8,600	△1,200
役員に対する貸付金の回収による収入	26,000	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△56,936	△216,075
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	340,000	20,000
長期借入金の返済による支出	△82,402	△126,750
自己株式の取得による支出	△30,000	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	227,597	△106,750
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	230,789	16,007
現金及び現金同等物の期首残高	89,888	320,678
現金及び現金同等物の期末残高	320,678	336,685

(5) 財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は鉄工建設工事業の単一セグメントのため、セグメント別の開示は行っていません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2020年2月21日 至 2021年2月20日)	当事業年度 (自 2021年2月21日 至 2022年2月20日)
1株当たり純資産額	1,357.15円	1,991.04円
1株当たり当期純利益	249.29円	633.89円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載していません。
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前事業年度 (自 2020年2月21日 至 2021年2月20日)	当事業年度 (自 2021年2月21日 至 2022年2月20日)
当期純利益(千円)	104,184	238,343
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る当期純利益(千円)	104,184	238,343
普通株式の期中平均株式数(株)	417,918	376,000

(重要な後発事象)

該当事項はありません。